

# 1人1台のタブレットを活用した新たな学び

世田谷区教育委員会 教育長  
渡部 理枝



令和3年5月15日

# 急激な社会の変化



手術ロボットなどによる  
低侵襲治療が進む

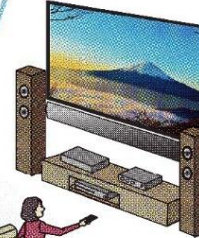


## 医療



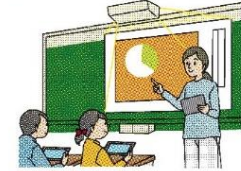
## ヘルスケア

病院や自宅をネットワークでつ  
なぎ遠隔診断する遠隔医療



## 暮らし

スマートな家電による  
快適な暮らし



## 教育

全生徒にタブレットやパソコンを配  
布し電子教材を活用したICT教育  
が当たり前



## MaaS

多目的に活用できるモビリティ  
サービス専用自動車により様々  
なサービスを誰もが共有できる



## CASE

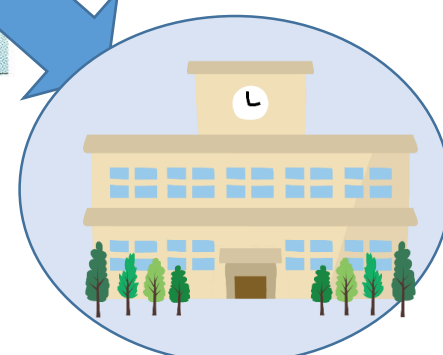
通信やセン  
シング技術など  
電子制御によ  
り自動運転を  
実現

## インフラ

高速道路や橋など公共イン  
フラにセンサーやカメ  
ラなどを設置し AI 技術  
などを駆使し監視するこ  
とで予防保守を



## 学校

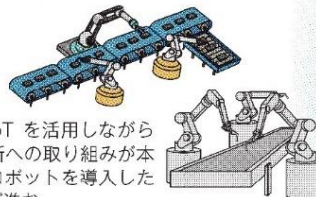


## スマートオフィス



ペーパーレスや遠隔テレビ会議など、  
IT/ICT を活用した働き方が主流に

## スマートファクトリー



AI や IoT を活用しながら  
生産革新への取り組みが本格化。ロボットを導入した  
自動化が進む

## 金融



AI を使った取引支援などが  
進むほか、決済などの自動  
化や無人窓口によるサー  
ビスが普通に



## 物流

画像認識や RFID といった自動認識  
技術を使った自動ピッキングやロ  
ボットの活用による省力化が加速

## 流通



非現金決済が本格的に普及

## 電子政府



窓口業務の効率化と市民サービスの向上に向けた仕  
組みをだれでも利用できるよ

## 出かける時

- 行き先の情報を検索する
- チケットを取る
- 行き方を調べる

## 買い物する時

- 欲しい物の情報を検索する
- 値段を調べる
- 売っている店を調べる
- ネットショッピングする

ICT活用で生活が便利になっている  
ICTの活用でメリットの享受

# 学習指導要領の改訂の考え方

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする  
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる  
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、  
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

何を学ぶか

どのように学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた  
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の  
新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的  
に示す

学習内容の削減は行わない※

主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・  
ラーニング」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習  
得など、新しい時代に求  
められる資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質  
の高い理解を図るための  
学習過程の質的改善

主体的な学び

対話的な学び

深い学び

※高校教育については、些末な事實的知識の暗記が大学入学者選抜で問われることが課題になっており、  
そうした点を克服するため、重要用語の整理等を含めた高大接続改革等を進める。

- 多種多様な情報が簡単に得られるようになった。
- 子どもにとっても当たり前になっている
- 現在を生きる上できわめて膨大が情報を使いこなす必要がある

## 子どもに必要な力

与えられた情報を鵜呑みにせず批判的に考える力  
必要な情報を取捨選択する力

# 情報活用能力の育成

## 情報活用能力

### 情報の収集

- 本や新聞、インターネットなどから収集する

### 整理・分析

- 観点を定めて異なる情報を比較・分類したりして整理する

### まとめ・表現

- 自分の思いや意図や目的を考え、伝えたい内容を明確にする

### 発信・伝達

- 事実や根拠や理由、思考の過程を明確にして伝える、発信する

ICTの基本操作

プログラミング的思考

情報モラル

情報セキュリティ

比較・分析する能力

統計に関する知識

### 国語

- 読解力
- 論理的思考力

### 社会

- 課題発見・解決能力
- 資料活用能力

### 算数・数学

- 統計的なデータに着目した考察力

### 理科

- 科学的に問題解決する能力

情報活用能力を各教科等の学びの中で育成する

# 令和3年度の東京都の学力調査のお知らせ

- 東京都が行っている学力調査も今年からタブレットで受験することになった。国の学力調査もICTに移行していく動きがある。今後ますますこのような動きが加速していくことが考えられる。

保護者の皆さんへ

学びを  
変える  
スクラム

## 令和3年度 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」 (東京都教育委員会)のお知らせ

新しい学習指導要領(平成29年告示)は、小学校では令和2年度から実施されており、中学校では令和3年度から全面実施となります。

新しい学習指導要領には、これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら探求を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現してほしい。そして、明るい未来を、共に創っていききたい。そうした願いが込められています。

そこで、東京都教育委員会では令和3年度から、「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を次のように実施します。

### 令和3年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」

- ◆調査実施日 令和3年9月頃  
(詳しくは、後日、学校からお知らせがあります。)
- ◆調査対象 都内全立小中学校 第4学年～第6学年  
都内全立中学校 第1学年～第3学年  
都内全立義務教育学校 第4学年～第9学年  
都内全立立中等教育学校 第1学年～第3学年
- ◆調査内容 児童・生徒の学習意欲や学校・家庭での学習の進め方など、「学びに向かう力」等に関する内容

令和3年度の調査から、児童・生徒がパソコンやタブレット端末を活用し、ウェブ上で質問に回答する方法に変わります。

令和3年3月 東京都教育委員会

編集・発行 東京都教育庁指導部長官政策推進課 〒163-8001 新宿区西新宿二丁目9番1号 電話 03-5320-6841

## 新しい学習指導要領で育む資質・能力とは？

新しい学習指導要領では、社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、次のような「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの力を総合的にバランスよく育んでいくことを目指しています。

今年度から小学校の通知表の内容が変わった。それぞれの教科の領域が3領域になったのは、新しい学習指導要領で育む三つの力に寄与しているのね。(※)

新しい学習指導要領の「育む」がポイントです。

※ 「学びに向かう力、人間性等」のうち、「個性や思いやり」など児童・生徒一人一人のよさや可能性、進歩の状況などについては、個人内評定として通知表の所見等で伝えられます。

## 三つの力をバランスよく育むために

東京都の学力調査では、新しい学習指導要領で育む資質・能力の「学びに向かう力、人間性等」のうち、「**学びに向かう力**」等を中心に把握していきます。また、国の学力調査では、「**知識及び技能**」と「**思考力、判断力、表現力等**」を中心に把握していきます。各学校では、都と国の調査結果を生かして、三つの力をバランスよく育んでいきます。

「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(東京都教育委員会)  
調査対象 小学校第4学年から中学校第3学年まで  
調査内容 「**学びに向かう力**」等を中心に調査

「全国学力・学習状況調査」(文部科学省)  
調査対象 小学校第6学年及び中学校第3学年  
調査内容 「**知識及び技能**」、「**思考力、判断力、表現力等**」等を中心に調査

児童・生徒一人一人に必要な資質・能力を育むためには、学校の授業だけでなく、家庭や地域の方々の理解と協力が大切です。学校で学んでいることについて、ぜひ、お子さんと話したり、一緒に考えたりしてみてください。

## 第2次世田谷区教育ビジョン 基本理念

一人一人の多様な個性や能力を伸ばし、変化の激しい時代を生きる、生き抜く基盤となる「豊かな知力」「豊かな人間性」「健やかな体・たくましい心」をバランスよく培い、生涯を通じて学び、その成果を地域社会に生かしていくことを重視

## 育成する能力

急激な変化が予想されるこれからの時代を生き抜くために、子どもたちに教師の指示を待つのではなく、自ら問いを見出し、自分なりの方法で課題を解決し、友だちと交流しながらさらに思考を深め、新たな課題を見つけていく能力を育む。



# 教育ICT整備の目的は「学びの変革」

【従来の学び】  
教師が主導する学び

変革

【これからの学び】  
子どもが多様な他者と共感・協働し  
主体的に課題を解決していく学び

先生が教える  
ための教具



子どもが学びの主役  
になるための文房具



# 教育ICT整備の目的は「学びの変革」

【これからの学び】  
子どもが多様な他者と共感・協働し  
主体的に課題を解決していく学び

子どもが学びの主演  
になるための**文房具**



協働しながら考え、解決をめざす

# 教育ICT整備の目的は「学びの変革」

【これからの学び】  
子どもが多様な他者と共感・協働し  
主体的に課題を解決していく学び



6209  
仙川を見て気付いたこと  
・こいや鳥(カモ、シロサギ等)や亀等がいた  
・川に草が生えていた

6230  
S.  
M.  
A.  
R.  
T.

6220

6223  
～現在の川の様子～  
・外側からパット見て綺麗だけどよく見るとビニール袋や缶やペットボトル等が落ちている。  
・生き物が豊富だった。

6210

6202

6228  
仙川を見てわがうたこと  
生き物  
カモ コイ 詐欺  
植物  
水が見えないほど草がおいしげっていた  
カモがいるところを見るとくさりが倒れて乗れるようになっている  
思った事  
ごみなどが浮いている

6208

6219  
仙川の様子

6201

6222  
仙川には蛙や亀、鳥類などがいた。虫(蝶など)が飛んでいた。また、いろいろな植物が生えていた。

6207  
上流の方は水が少し汚く生き物が少なかったです。中流は水が綺麗で生き物が多く、植物も多かった。

多くの考えに触れて自分の考えを広げる・深める

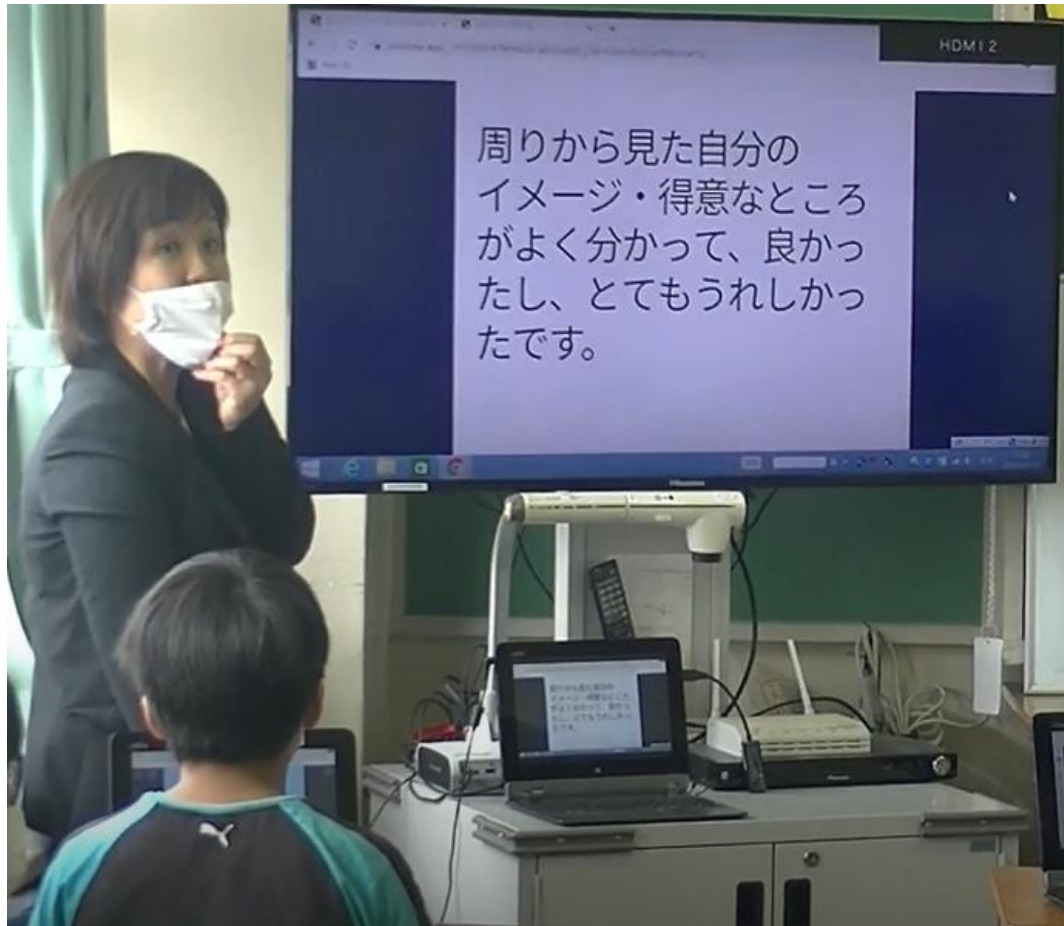
# 教育ICT整備の目的は「学びの変革」



プログラミング的思考力の育成

# 授業を充実させる1人1台のタブレット

友達との意見交換 + 双方向型学習アプリ



# 授業を充実させる1人1台のタブレット

学習の振り返りを記録 + 双方向型学習アプリ



# 学校と家庭をつなぐ1人1台のタブレット

オンライン授業 + オンライン会議アプリ



# 授業・家庭学習を充実させる1人1台のタブレット

## ドリル学習 + 個別学習アプリ

The screenshot shows a tablet application interface for a geometry drill. At the top, the browser address bar displays "dev01.prod.moge.app/#/program". The application header includes a menu icon, a progress indicator at "0%", and buttons for "解説" (Explanation) and "ヒント" (Hint). The main content area contains a geometry problem: "点Pを通る、直線 $l$ の垂線 $m$ を作図しなさい。" (Construct a perpendicular line  $m$  to line  $l$  passing through point  $P$ ). The diagram shows a horizontal line  $l$  and a point  $P$  above it. A blue ruler and compass tool are positioned to draw a vertical line  $m$  through  $P$ . The interface includes a vertical toolbar on the left with icons for drawing tools (pencil, ruler, grid, and various compass settings) and a bottom right area with a trash icon, a redo icon, and a large green "回答する" (Answer) button. The Windows taskbar at the bottom shows the time as 16:01 on 2021/02/11.



# 学校と家庭をつなぐ1人1台のタブレット

オンライン保護者会 + 双方向型学習アプリ



# 家庭学習を充実させる1人1台のタブレット

## クッキングマラソンカード（宿題）＋双方向型学習アプリ

5年生家庭科

### クッキングマラソンカード

### ロイロノート写真提出のお知らせ

授業で配った「クッキングマラソンカード」に取り組んだ様子を、写真に撮って、ロイロノートで提出してください。

※人が映らないように撮影した写真に、名前や料理名を書き加えて、  
ロイロノートの「送る」から先生に送ってください。



写真に文字を書きこむ  
・料理名  
・名前（必ず）

先生が確認したら、「資料箱」の「授業内共有」へ入れて、学年全員が見られるようにします。ぜひみんなのクッキング写真を見てくださいね。

12:14

家庭科クッキングマラソンカード写真

授業内共有



ケーキの切り方

2021年2月13日 13:23



全部作りました

2021年2月13日 13:34



大根と油揚げのみそ汁

2021年2月13日 17:33



ポップコーンの作り方

2021年2月13日 18:43



卵サンド

2021年2月13日 20:36



オムライス

2021年2月13日 21:25



スナップエンドウ

2021年2月13日 21:26

先生主導の

子どもが

「**教**える」から「主体的に**学**ぶ」へ

持ち物は、  
ノート  
ふでばこ  
**タブレット**



いつでも  
どこでも  
自分で  
使う、使わない  
を決める

# ICTの整備状況

## タブレット

iPad小学3年生から中学3年生まで

※小学1・2年生は5月中までに配布

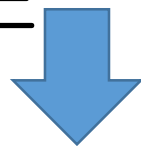
## アプリケーション

- インターネット検索やカメラ、動画編集、地図などのアプリ
- Microsoft office365  
(Word・Excel・PowerPoint・Teamsなど)
- ロイロノートスクール
- Qubena
- プログラミング用アプリ

全員が接続できるWi-Fiネットワークを整備

## 現在の課題

- タブレットの活用の理解の推進  
(子ども・教職員・保護者・地域)
- 従来型指導からの脱却
- 核となる教職員の有無
- ICT支援の不足



- ◎ 研究・研修の充実
- ◎ 指導主事やICT支援員などの有効活用
- ◎ 情報の収集・蓄積
- ◎ リーダーの育成
- ◎ 家庭・地域との協力体制の構築

# ICTインフルエンサーによる情報発信



他校の教員とオンラインミーティング

近隣の学校のICT担当者と定期的につながり効果的な活用方法を広める

ノウハウをオンデマンド配信

ICT活用の実践事例やポイントを短い動画にまとめてオンラインで配信する

公開授業のライブ配信

ICTを活用した授業をライブ配信する



ご清聴ありがとうございました。